ひのはら社協だより

● ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村 ●

第 178 号
発　行
社会福祉法人
檜原村社会福祉協議会
東京都西多摩郡檜原村2717
☎（042）598−0085
http://hinoharasyakyo.jimdo.com/
E-mail.hinohara-syakyo@helen.ocn.ne.jp

やすらぎの里の四季

春

夏

秋

冬

赤トンボ（広場にて）

広場のさくら

猿（裏山）

目　次

● 令和５年度事業計画・予算　P.２～５
● 寄付金、１円玉募金のお礼　P.５
● じどうかんだより　P.６
● 福祉用具等の貸出・書道教室・理髪サービス・布ぞうり作り教室のご案内　P.７
● 災害ボランティア講座のお知らせ　介護予防教室参加者の募集　P.８

脳トレで脳を活性しよう!!

レッツ脳トレ!!

□に入る共通の漢字は何でしょうか？

❶ 収↓ 千→□→持 ↓度

❷ 一↓ 活→□→進 ↓動

答えは５ページに記載してあります。

ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村

令和５年度　事業計画・予算が決まりました。　**予算総額111,956千円**

基本方針

檜原村の高齢化比率は４９．２％（令和5年1月1日現在、特養を除く）と超高齢化となっている中、住み慣れた地域でより長く、自分らしい生活が営めるよう地域福祉活動計画を基本として「ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村」を目指し、様々なサービスの提供と共助、自助に対する支援を行うとともに住民をはじめ自治会、ボランティア、福祉団体、民生児童委員、行政機関等と連携、協働し多様化するニーズに応えるよう努めます。

また、あらゆることが制限されたここ３年間でしたが、ようやく新型コロナ感染症について、新たな局面を迎え、停滞していた様々なものが動き出しそうな年度を迎えられることになり、より一層住民の身近な存在になれるよう各事業を進めていきます。

▲３階に事務局があります

主な事業

地域福祉推進事業　予算額 42,169千円

❶法人運営事業　予算額 17,389千円

(1) 組織運営事業

①理事会・評議員会を随時開催し、発展的な法人の運営及び合理的かつ効率的な事業の推進について審議します。

②事業の積極的な PR に努め、財政の基盤である会員会費の増加・安定及び１円玉募金等の増額を図ります。

(2) 調査研究

①住民の要望等を把握するため必要に応じて諸調査を行い、課題の解決に努めます。

②住民のニーズに基づく福祉活動を推進するため、役職員の研修を実施します。

③各種関係団体の実施する研究会及び研修会に積極的に参加し、職員の資質向上を図ります。

(3) 連絡調整

檜原村、東京都社会福祉協議会及び関係行政機関・社会福祉団体・福祉施設等と連絡・連携を密にして、円滑な事業運営の向上及び情報交換を行います。

(4) 普及宣伝

事業の円滑な推進と住民の福祉に関する理解と協力を得るために、「社協だより」の発行及び各種福祉に関する広報活動を積極的に行います。またホームページを活用して最新の情報を随時配信します。

❷地域福祉事業　予算額 1,691千円

(1) 地域福祉事業

①ベッド・車イス・松葉杖などの福祉用具及びポップコーン機・かき氷機などのイベント機材の貸出しを行います。

②地域福祉の意識向上と財源確保のため「福祉バザー」の実施及び「チャリティーゴルフ大会」を主管します。

③小学生とお年寄りとの「ふれあい交流会（給食会）」を行います。
④赤い羽根共同募金を自治会等の協力のもとに実施します。
⑤小地域福祉活動の一環として「ふれあいサロン」を推進します。
⑥地域での支え合い活動を推進するため「安心ふれあい訪問」を行います。

⑵ 子ども家庭福祉事業

新入学児に入学祝い品（学用品）を、ひとり親家庭にクリスマスケーキを贈ります。また、ひとり親家庭には各種情報を提供します。

⑶ 高齢者福祉事業

ひとり暮らしの高齢者の方に「おせち料理」を、介護が必要な高齢者のいる世帯へ介護用品をお届けします。

⑷ 障がい者福祉事業

障がいをお持ちの方々とその家族が地域において自立した生活が送れるよう、支援します。また、障がい者同士とその家族の親睦と交流を図る事業を行います。

⑸ 地域公益活動事業

村内の社会福祉法人5法人で構成する「檜原村社会福祉法人連絡会」の活動を中心に、日常生活や社会活動上の支援を必要としている方々に対し、無償又は低額な料金で、福祉サービスを提供するよう努め、関係機関と連携、協働しながら、檜原らしい事業展開を目指します。

⑹ 相談援助及び苦情解決事業

住民の身近な相談窓口として各種相談を受けるとともに、必要に応じて専門機関等を紹介します。また、各種サービスの苦情へ適切に対応し、利用者が安心してサービスが利用できるよう支援します。

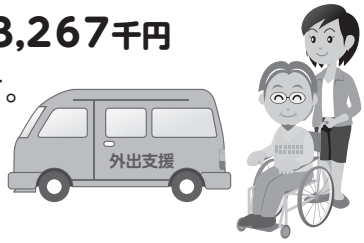
⑺ 助成事業

①高齢者クラブ、障がい者関連団体、ボランティアグループ・協力校の活動を支援・助成します。
また檜原学園 PTA 地区活動、保育施設等への助成も行います。
②台風・火災等の罹災世帯に見舞金を支給します。

❸ボランティア活動事業　予算額 4,065千円

①ボランティア活動に対する相談支援体制を整備し、登録ボランティアの拡大に努め、ボランティア活動の推進を図ります。
②夏休みを中心に体験ボランティア活動を行います。
③ボランティア講座及び災害ボランティア講座を開催します。
④災害時における災害ボランティアセンターの設置運営と、災害に備えた取組みの強化に努めます。

❹受託事業（檜原村受託事業）　予算額 3,267千円



①在宅ねたきりの高齢者の方等への理髪サービスを行います。
② 高齢者教養教室（書道教室）を開催します。
③ 高齢者のみの世帯等へ給食配送サービスを行います。
④ 高齢者世帯等の外出支援を行います。

❺生活福祉資金貸付事業（東社協受託事業）　予算額 1,145千円

低所得世帯、障がいをお持ちの方や高齢者の方のいる世帯に対し、資金の貸し付けを行い、経済的自立と生活の安定を支援します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付に係る償還についての相談等に対応します。

❻地域福祉権利擁護事業［地域福祉権利擁護］（東社協受託事業）　予算額 3,240千円

在宅生活をされている認知症高齢者の方や知的障がい、精神障がいをお持ちの方などで自己決定が困難な方に福祉サービスの利用援助を基本に日常的な金銭管理サービス、書類の預かりサービスを行います。

❼成年後見推進事業［成年後見センターひのはらの運営］（檜原村受託事業）予算額 8,074 千円

（1）福祉サービス総合支援事業

成年後見制度の利用や権利擁護相談、苦情相談その他福祉サービスの利用に関する専門的な相談への対応等、福祉サービス利用者等に対する支援を総合的・一体的に実施します。

（2）成年後見活用あんしん生活創造事業

認知症の高齢者や知的障がい者等が判断能力の低下によって、自らの財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に安心して自立した生活ができるよう、成年後見制度の積極的な活用を推進します。

❽歳末たすけあい運動事業　予算額 288千円

住民をはじめ、自治会、民生児童委員等にご協力いただき、集まった募金を、心身障がい者（児）の方々、要支援世帯等へ歳末見舞金として支給します。また。要介護高齢者・心身障がい者（児）の介護をされている方々に慰労金を支給します。その他、年間を通じて幅広く地域福祉活動に活用します。

❾受験生チャレンジ支援貸付事業　予算額 3,010千円

進学予定のある中学３年生、高校３年生が利用する学習塾などの受講料や、高校･大学の受験料を無利子で貸付けし、低所得世帯の子どもの進学を支援します。

やすらぎの里事業　予算額 69,193千円

❶介護サービス・高齢者支援事業（檜原村受託事業）　予算額 48,499千円

①通所介護（デイサービス）

やすらぎの里において入浴サービス・食事サービス・日常生活訓練、生活相談、及び介護予防の効果的かつ効率的な支援を行います。

②訪問介護(ホームヘルプサービス)

ご自宅へ訪問し、入浴・排泄・食事介助等の身体介護や調理・洗濯・掃除等の生活援助、及び介護予防を目的とする支援を行います。

③生活支援体制整備事業

地域に必要なサービスの発掘や、住民主体のサロン活動等の支援を行います。

④認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の方やそのご家族等を支援する社会資源の情報収集や、認知症に対する正しい理解の普及啓発を行います。

⑤高齢者介護予防事業（がんばんべぇ）

体操教室「がんばんべぇ」を実施し、高齢者の運動機能の向上に取り組みます。

⑥指定市町村事務受託法人事業

新規又は区分変更の要介護認定を受けようとする被保険者に対し、認定調査を行います。

⑦訪問型サービスD事業

事業対象者・要支援者の、通院や日常の買い物の付き添い支援として利用可能な、移送前後の生活支援サービスを行います。

❷児童館運営事業　予算額 8,451千円

子どもたちの遊びの拠点として村の自然や地域を活かした各種活動や行事を実施するとともに、日常的な自由遊びを奨励指導していきます。また、乳幼児等の保護者の方々を支援し、保育児童関係の総合ネットワークの拠点として関係各機関との連携を図ります。

【定例活動】このゆびとまれ（外遊び等）・おはなしひろば・こうさくひろば・むすんでひらいて（乳幼児と保護者の方の活動）他

【行事活動】児童館祭り・クリスマス会・おやつ作り・工作教室他

❸福祉作業所運営事業　予算額 11,902千円

心身に障がいをお持ちの方々に日常生活訓練の場を提供し、個々の状況に合わせた様々な活動の中で、自立と社会参加を促し、心身機能の維持･増進及び開発に努めます。また、活動を通して地域住民の方々との交流を図るとともに、在宅介護の継続を可能にするため、介護休養の機能として柔軟な対応を行います。

【通常活動】温泉カード切り・不用紙の裁断・花壇整備
筋力トレーニング・エアロビクス・創作活動他

【特別活動】社会見学・親子研修旅行・館外活動他

▲福祉作業所の親子研修旅行

❹ふれあいセンター運営事業　予算額 341千円

福祉の拠点として、だれもが気軽に利用できるよう施設の運営や管理を行います。

【多目的ホールや和室等の貸出し、やすらぎの湯の運営・管理他】

応急援護資金事業　予算額 594千円

所得の少ない世帯等に日常生活上一時的に必要な資金の貸付を行い、生活の安定を支援します。

毎年５月は赤十字月間です

活動資金へのご協力をお願いします

日本赤十字社が実施するボランティア活動、救援活動などの人道的な活動を推進するため、地域の皆様に活動資金へのご協力をお願いしています。

自治会へご協力のお願いをするとともに、社協窓口でも受付けをしています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ】総務担当☎042-598-0085

チリも積もれば…「アルミ空き缶を集めています。」

アルミ空き缶を業者に買い取っていただき、その収益金を本会事業の財源としています。直接お持ちいただくか、ご連絡をいただければ回収に伺います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 収集場所　檜原村やすらぎの里
- お問合せ　総務担当 ☎042−598−0085

昨年度は、498kgが集まり、41,085円の収入に変えることができました。ご協力ありがとうございました。

皆様の心温まるご寄付ありがとうございました。（令和4年12月11日～令和5年4月14日　順不同）

● 寄付金

氏　　名	金　額
出口　勝利　様　【神　戸】	3,000円
匿　　名　　【上元郷】	10,000円
㈱アクセルオート様（青梅市）	40,000円
秋川農業協同組合様（あきる野市）	30,000円

● 1円玉募金

氏　　名	金　額
匿名【大沢】	1,275円
匿名【神戸】	20.945円
匿名【数馬】	883円
窓口募金	16,833円

（窓口募金は令和4年4月1日～令和5年3月31までの募金となります）

P1『脳トレで脳を活性しよう』の答え

❶ 支
❷ 躍

ひのはらむら　じどうかんだより

特別号No.16

令和５年５月発行　檜原村やすらぎの里　檜原村児童館
☎ 042−598−1261

こんにちは。檜原村児童館です。児童館での日常の様子やお知らせ等を、少しずつご紹介していきます。

新一年生がやってきました！

４月になると新１年生は保護者の付き添いがなくても児童館を利用することができるようになります。初めて自分たちだけで利用する児童館。様子がわからず戸惑い気味の１年生を、上の学年の子どもたちが親切にサポートしてくれます。児童館の決まり事を優しく教えてくれる子、あそびを見つけられず困っている子を誘ってくれる子、使ったおもちゃの片づけを一緒に手伝う子…。

数日前までまだまだ幼いと思っていた子も、１年生が加わったことで急に大きく頼もしく感じます。学年がひとつ上がり、上級生の自覚もだんだんと芽生えてきている姿は、見ていてとても微笑ましいです。子どもたちが１年通して成長していく姿を見られるのが楽しみです♪

布ぞうり作り教室

＜子どもたちが作る様子と出来上がったぞうり＞

３月２７日・２８日に限定６名でゆうあい館（障がい者通所施設）の利用者が日常作業として作製しているキットを使って布ぞうり作り教室を行いました。教室が始まる前から、布ぞうりって何だろう？どうやって作るのだろう？と興味と関心が高まる子どもたちでした。１日目は、ゆうあい館へ行き、職員の方に教わりながら作りました。最初は、難しく手こずりながらでしたが、わかってくると楽しそうに作る姿がありました。２日目は、児童館で行いました。前日に教えてもらったことをみんなで思い出しながら、自分たちの力で作り上げることが出来て達成感を感じている様子でした。履き心地も良くにこにこしながら児童館を歩き回っていました♪

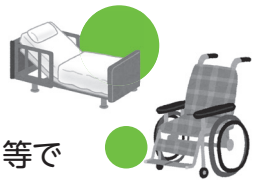
むすんでひらいて

児童館では、毎週金曜日午前10時30分から、乳幼児と親向けの活動「むすんでひらいて」を開催しています。保健師さんによる計測やお話をはじめ、リトミックやベビーマッサージ、季節にちなんだ工作など楽しいプログラムを用意して、お待ちしています。檜原村在住・在勤の方ならいつからでも参加できます。ママさんパパさんの交流の場にもなっていますので、お気軽にあそびに来てください。毎週のプログラムについては、毎月の児童館だよりをご確認下さい。

福祉用具・かき氷機 など お貸しいたします

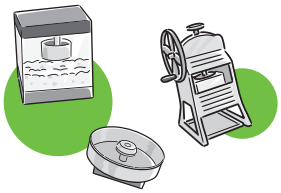
寝たきりのお年寄りや、体の不自由な方のために、次の用具の貸出しを行っています。

- 介護用電動ベッド　1ヶ月　1,000円
- 車イス　無料
- まつば杖　無料



子ども会や地区のお祭り等で活用ください。（無料）

- 自動かき氷機
- ポップコーン機
- 綿菓子機



※貸出状況等により、ご希望に添えない場合があります。事前にお問合わせください。

高齢者 書道教室 参加者大募集

初心者から経験者までどなたでも大歓迎です。

教養教室の一環として、６５歳以上の方を対象に開催しています。ご興味をお持ちの方は気軽にお申込み・お問い合わせください。（書道を行っていると認知が高まり集中力がアップするという研究データもあります）

- 日　時：毎月2回　第2・第4火曜日
  午後1時30分から午後3時
- 場　所：やすらぎの里
  ふれあい館 3階 多目的ホール
- 参加費：1ヶ月　100円

【お申込み・お問合せ】　総務担当　☎042-598-0085

出張理髪サービス のご案内

村内の理容（美容）店にご協力いただき、寝たきりのお年寄りの方など、外出困難な方へ出張理髪サービスを実施しています。

髪をサッパリとして、日常生活を快適に過ごしていただければ幸いです。

お気軽にご利用ください。

- 対　象：在宅の外出が困難な高齢者等
- 回　数：1人年間　5回程度
- 利用料：1回 2,300円
  （理容店負担 3,000円、村負担 2,700円）

【お申込み・お問合せ】
総務担当　☎042-598-0085

布ぞうり作り教室 参加者募集

福祉作業所ゆうあい館では、利用者の方々が日常の作業として製作しているキットを使った布ぞうり作り教室を実施しています。

- 日　時：火曜日または水曜日
  午後１時～３時
- 場　所：やすらぎの里
  福祉作業所ゆうあい館
- 対　象：檜原村在住・在勤の方
- 参加費：女性サイズ６００円
  男性サイズ８００円
- 集人員：各日とも２名
- その他：準備の都合上、ご希望の２週間前までにお申込みください。

【お申込み・お問合せ】
ゆうあい館　☎042-598-1262

体験してみよう!!

災害ボランティア講座

災害ボランティアセンターってなぁに？

自然災害が起き、甚大な被害が出た場合、各市町村で災害ボランティアセンター（災害 VC）が設置されます。災害 VC が開設されると、ボランティアの募集が始まり、ボランティアさんが災害 VC に集まり、そこで活動先が伝えられ、活動が始まります。今回の講座ではどのような流れでボランティアさんが活動先に行くのか、また災害ボランティアセンターやボランティアの必要性について体験しながら学びます。

【対　象】
村内在住・在勤の方

【講師】
ADRA Japan（アドラ ジャパン）
小出　一博（こいでかずひろ）氏
国際 NGO 団体。国内では阪神大震災以降から災害に対応しており、小出氏は2019年の台風１５号で被害が出た千葉県鋸南町の災害支援に入り、災害ボランティアセンターの開設から３年間携わっていました。

災害ボランティア講座

令和５年６月10日（土）14：00～16：00
会場：やすらぎの里 ふれあい館３階多目的ホール

申込み
令和５年５月 31 日（水）までに直接または電話・メールにてお申込みください。

お申込み お問合せ
檜原村社会福祉協議会（檜原ボランティアセンター）
☎ 042-598-0085　メール：hinohara-syakyo@helen.ocn.ne.jp

参加希望の方はご連絡お待ちしております

楽しく♪元気に！

介護予防教室（がんばんべぇ）参加者募集

がんばんべぇは、加齢による筋力・体力の低下を予防する体操を、みんなで楽しく行い、いつまでも元気で自分らしい生活を送れるようにすることを目的とした介護予防事業です。

保険の関係上、お申込み頂いた翌月から参加可能となります。

・日　時：毎週木曜日
　午前９時30分～午前11時30分
　（２班制で、隔週参加となります。）
・場　所：やすらぎの里
　ふれあい館３階多目的ホール
・内　容：筋力づくり体操　ストレッチ体操
　映像に合わせた音楽体操等
・対象者：65 歳以上の方
・参加費：無料

【お申込み・お問合せ】
介護サービス担当　☎042－598－0085